

指定管理導入施設実績評価シート（平成30年度）

		施設所管課	福祉子ども部 子育て総合支援センター								
施設名	東部つどいの広場										
指定管理者	ほっこりひろばの会										
指定期間	2015年 4月 1日 ~ 2020年 3月31日										
指定管理料	年額 6,046,000円		(総額 30,238,000 円)								
設置目的	地域の子育て支援機能の充実を図ることにより、親の子育てに関する不安感等を緩和するとともに、子どもが健やかに育つことに寄与するため。										
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の家族の交流の機会及び場所の提供 ・子育てに関する相談及び講座の実施 ・子育てに関する情報の提供 ・子育てに関する事業を行う者等との連携及び調整 										
主な成果 (自主事業含む)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">利用者数 目標 30,000 人</td> <td style="text-align: center;">⇒ 実績 31,931 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">講座開催数 目標 60 回</td> <td style="text-align: center;">⇒ 実績 61 回</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">講座参加人数 目標 600 人</td> <td style="text-align: center;">⇒ 実績 1,015 人</td> </tr> </table> <p>【主な成果】</p> <p>瀬田すこやかさんとの連携が進み、離乳食教室や、10ヶ月健診、健康相談、妊娠のつどい(マタニティサロン)など、地域の子育ての支援に力を発揮できて来たなと感じている。</p>					利用者数 目標 30,000 人	⇒ 実績 31,931 人	講座開催数 目標 60 回	⇒ 実績 61 回	講座参加人数 目標 600 人	⇒ 実績 1,015 人
利用者数 目標 30,000 人	⇒ 実績 31,931 人										
講座開催数 目標 60 回	⇒ 実績 61 回										
講座参加人数 目標 600 人	⇒ 実績 1,015 人										
総合評価	II～IVに よる総合評 価	総合評価コメント									
	B (良好)	利用者数・講座参加人数ともに目標値を大きく上回り、また、経費の節減に努めた結果、黒字決算となった。今後も限られた予算の中で、講座やつどいの広場の運営を工夫し、利用者のニーズに合った事業をされたい。									
I 実 施 体 制	評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価理由	所管課評価	所管課確認事項				
	施設の設置目的の達成		事業計画書、事業報告書	B (良好)	引っ越しなどでこの地域に来て、不安だという親多く、支援の必要性多い。	A (優良)	利用者のニーズに合った事業の実施など設置目的にあつたひろば運営はされている。				
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件		事業計画書、勤務表、資格証、実地調査	B (良好)	授乳中の上の子の見守りなどすべきことが増えている。	B (良好)	常時2名の専任職員を配置し、基準を満たしている。				
	職員の研修		事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	毎月の職員研修に加え、大津市の研修も参加した。	B (良好)	事業計画書に記載されている研修は概ね実施されている。				
	法令等遵守		仕様書、事業報告書等、実地調査	B (良好)	遵守に努めた	B (良好)	関係法令等を遵守している。				
	個人情報保護・情報公開		協定書、管理办法(実地調査)	B (良好)	鍵のかかるロッカーなど使用して保護に努めた。	B (良好)	名職員に研修を行い、また個人情報は鍵のかかる箇所へ保管するなど、適性に取り扱われている。				
	管理記録		日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	日誌の改定に伴い、記録しやすく周知しやすくなった。	B (良好)	業務日誌の変更を行い、より適切に管理できるよう工夫されている。				
	連絡体制		事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	ゆめっことの連絡は密に行うようにした。	B (良好)	適宜連絡調整できていた。また、事業計画書等もれなく報告された。				
	緊急時対応		事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	マニュアルの見直しも行い、緊急時にスムーズに対応できるようにした。	B (良好)	緊急時のマニュアルが整備され、職員への周知も図られている。				
(1)総括 業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設】				B(良好)	B(良好)						

指定管理導入施設実績評価シート（平成30年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項	
II 内容・水準	施設管理	事業計画書、日報	B (良好)	毎月の安全点検をはじめ、安全確保に努力した。	B (良好)	開館・閉館時間は遵守されており、また、業務管理マニュアルに沿って運営されており、安全確保のための対策を講じている。	
	利用状況	事業計画書、事業報告書	B (良好)	大体目標通りの利用者数であった。	B (良好)	目標値を上回っており適正である。	
	利用者対応	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	アンケートの結果もおおむね良好でスタッフの利用者対応が適切であったという事であると認識している。	B (良好)	利用者アンケートから利用者の評判はとてもよい。また、意見等についても職員間で共有し議論している。	
	事業運営	事業計画書に則り、事業を計画どおり実施したか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	B (良好)	計画通りに運営し、すこやかさんとの連携も増え、市民サービスの向上につながっていると自負している。	B (良好)	事業計画書に沿った事業が実施されている。また、利用者、講座参加者ともに目標を達成している。
	維持管理	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	毎日の清掃点検票、毎月の安全点検表をもとに努力した。	B (良好)	点検修理を徹底され、管理は適正である。日常の清掃も適正に実施されている。	
	情報提供	パンフレット、ホームページ等、実地調査	B (良好)	紙ベースの通信よりもホームページやブログなどの情報発信を好む利用者が増えたのを感じる。	B (良好)	子育てアプリ、ブログ等インターネットを利用した情報発信も適宜おこなわれている。	
	環境配慮	関係書類、実地調査	B (良好)	手作りおもちゃでは再生利用のおもちゃを重要視してきた。	B (良好)	光熱費は予算内で執行され、また、廃材を使ってのおもちゃ作りなど環境に配慮されている。	
	意見・要望・苦情	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	気づいたことを投稿してもらうようにしているが、スタッフに直接話されることが増えている。	B (良好)	意見の出しやすいよう「みんなの声」ボックスが置かれている。また、苦情については丁寧に対応されている。	
	利用者アンケート	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	11月のアンケートは多数の利用者が答えて下さり、その結果を運営に反映している。	B (良好)	利用者アンケートの意見等は集約し職員間で共有され、施設運営に反映されている。	
	(II 総括) 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目／当施設項目】		B (良好)		B (良好)		
III 収支等	経理事務	預金通報、出納帳、予算執行状況、実地調査（金庫等）	B (良好)	紙ベース、データの両方で管理しており適正である。	B (良好)	指定管理料は適正に執行されている。また、経理事務についても適切に行われている。	
	収支状況	事業計画書、事業報告書	B (良好)	今年度は黒字決算であった。	A (優良)	収支状況が黒字に転じ評価できる	
	経費節減の取組	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	B (良好)	エアコン、自動ドアなど保守点検を実施した。	B (良好)	光熱費は予算内で執行され、収支も黒字であった。また保守点検の再委託も設置業者へ実施され適切であった。	
	(III 総括) 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設項目】		B (良好)		B (良好)		
IV その他	その他	事業報告書、実地調査	A (優良)	今年度は黒字決算であった。	A (優良)	目標どおり黒字決算となり評価できる。	
	(IV 総括) その他に関する評価【当施設項目】		B (良好)		A (優良)		

特記事項等 (課題・成果)	【指定管理者】 利用者数は減少したもののスタッフの手が必要な場面が多く、一年を通して業務が大変だった印象がある。しかし、初めて利用された方が、リピーターになられることが多く、また小学校に上がる子どもを持つ利用者から、「ここがなかったら子育てがもっと楽しかったと思います。ありがとうございました」とと言われることも複数あり、やりがいも感じることが出来た。
	【施設所管課】 利用者のニーズに合ったひろば運営に努められ、利用者数は前年を下回ったが、利用者数、講座参加者数共に目標人数を大きく上回っており評価できる。

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

